創立８０周年
生徒ファースト
一工夫　笑顔
こだわり　寄り添い

大久野中
コミュニティ・スクール

日の出町立大久野中学校
CSだより　第　５　号
令和８年７月１７日

教育目標　「自ら進んで学ぼう　　思いやりの心 感動する心をもとう　　たくましく 心とからだを鍛えよう」



地域とともに未来を創る学校へ

今年度もコミュニティ・スクール（学校運営協議会）がスタートしました。本校では**「生徒ファースト」**を学校経営の基本とし、**「寄り添い」**を学校経営の柱に据え、地域・保護者・学校が一つのチームとなって子供たちを育てる学校づくりを進めています。これからの時代は、知識だけでなく、人と協働し、自ら考え、挑戦する力が求められます。その力は、学校だけでは育ちません。地域には、子供たちに伝えたい知恵や技術、経験をもった方々がたくさんいます。地域の皆様との出会いが、生徒一人一人の未来を広げる大きな学びになります。今年度も、学校・家庭・地域が手を取り合い、**「地域とともにある学校」**を実現してまいります。皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

Ⅰ　令和８年度学校経営について

① 学力向上と非認知能力の育成

AI 時代だからこそ、知識だけではなく、**「粘り強く考える力」「自ら課題を見付ける力」「協働する力」**など、テストでは測ることのできない**「非認知能力」**の育成を重視します。

教職員も**「教えすぎない授業」「問いかけを大切にする授業」**を進め、生徒自身が考える場面を増やしていきます。



② 特別支援教育・不登校支援

一人一人に応じた支援をさらに充実させます。**別室登校支援（スマイルルーム）**の活用や、**不登校対応巡回教員**との連携を図りながら、「誰一人取り残さない学校」を目指します。

〇スマイルルームの活用

給食時やクールダウンの場としての利用が増加しています。

〇不登校対応巡回教員の対応

今年度より開始しました。平井中と兼務しながら、不登校生徒宅へのポスティングや、町の支援教育施設（レッツ）への付き添い、学校間の情報共有の橋渡しを専任で行っています。

③ コミュニティ・スクールの充実

今年度、学校運営協議会では最も時間をかけて話し合われたのが、**「地域と学校が一緒に子供たちの学びを支える仕組みづくり」**でした。部活動改革によって生まれる放課後の時間を、生徒たちにとって新しい学びの時間へ変えていこうという考えです。

④「特別の教科　道徳」の発問の工夫

話し合い活動を本校のアクティブラーニングとして捉え、協働して、話合い、コミュニケーションを通して育成する

⑤ 働き方改革と部活動

「令和 11 年度までに教員の時間外在校時間 30 時間以下」を受け、部活についても方向転換する必要があります。

●部活動の活動日数の縮小 等

〇平日の活動　**（令和９年度案）　週４日→週３日へ**

〇放課後のすき間の活動（生徒の要望により学校に代わり地域・保護者が面倒をみる流れ）。

〇拠点校・合同部活（平井中又は大久野中を**拠点校とした活動**）

〇下校時間の繰り上げ（バスのダイヤ改正に伴い、２学期より最終下校時間を早める）

18 時 30 分から 18 時へ

※土日、平日の朝練や長期休業中の活動については別途考えていく

２ 「CSC（コミュニティ・スクール・クラブ）」構想

部活動改革でできた、「すき間の時間」を利用して、令和９年度を目標に、地域の皆様が先生となる**CSC（コミュニティ・スクール・クラブ）**の準備を進めています。

部活動の「すき間（休養日や放課後）」を埋める存在として、以下の CSC の案が提案されました。

（例）　スポーツ系　： サッカー（ミニゲーム中心）、バドミントン（専門指導）
文化・探究系： 漫画・イラスト（作品集制作）、農業（畑作体験）
伝統・交流系： 将棋（地域の名手による指導）　　等

学校運営協議会では、先ずは**「生徒のやりたいことを聞くこと」「地域の得意なことと結び付けること」**が大切であるという意見が多く出されました。



委員の皆様からは、多くの貴重なご意見をいただきました。

①ボランティアが安心して活動できる保険制度
②継続できる予算の確保
③教育委員会との連携強化
④地域人材の発掘とネットワークづくり

「地域が学校を支え、学校が地域を元気にする。」そのためには、学校だけではなく、町や地域全体で取り組む必要があることを確認しました。

３「かき氷大会」９月１日始業式

夏休み明けの登校を、笑顔で迎えたい。

学校運営協議会では、今年度初めて始業式の日に**「かき氷大会」**を開催します。

PTA・学校運営協議会・地域ボランティアが協力し、全校生徒へ冷たいかき氷をプレゼントします。

「学校へ来てよかった！」そんな気持ちで２学期をスタートできるよう準備を進めています。

当日の予定

昇降口前の「キッチンカー」で提供
シロップは数種類を用意
PTA・地域ボランティアが協力
クラスごとに配付予定　（順番は後日）
その後下校　　**地域みんなで、生徒たちの新学期を応援します！**



４　歴史的資料の寄贈

大久野中学校に、地域の歴史を紐解く上で極めて重要な資料が寄贈されました。

昭和 20 年代の第１号からの**「日の出村報」**全巻を含む極めて希少な資料が寄贈され、町役場や図書館を凌ぐ**「学校の宝」**として保管されることとなりました。日の出町役場や図書館も保有していない「全揃い」の資料であり、保存状態も極めて良好です。 地域の歴史教育等への活用が期待されます。

